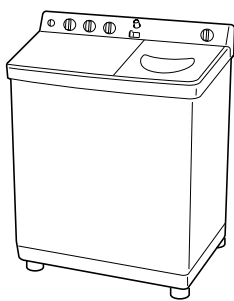
TOSHIBA

東芝電気洗濯機（家庭用）

取扱説明書

形名 VH-52G
VH-45S
VH-30S

- このたびは東芝電気洗濯機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

もくじ

安全上のご注意　必ずお守りください

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告　「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負う可能性が想定されること」を示します。

注意　「取り扱いを誤った場合､使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

＊1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止
⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示
●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意
△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

改造はしない　修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを洗濯機単独で使う

電圧や定格が異なると火災、感電の原因となります。また、他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コンセントは専用で

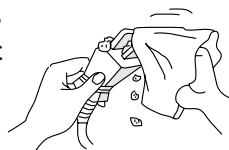
電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはよくふきとる

ほこりが付着すると火災の原因になります。

ほこりをとる

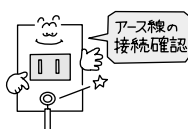
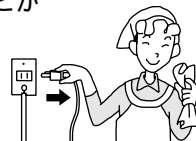
アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。

アース線の接続確認

アース線の接続を確認する

電源コードを傷めない

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、金属部にかけたり重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。コードが破損し、火災・感電の原因となります。

傷つけ禁止

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

プラグを抜く

⚠警告

浴室や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因になります。

水場での使用禁止

傷んだコードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

使用禁止

電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

禁止

プラスチック部には火気を近づけない

火災の原因になります。

火気厳禁

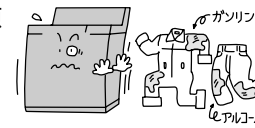
引火物は洗濯槽・脱水槽に入れない

ガソリン・灯油・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。
爆発や火災の原因になります。

引火物禁止

温水器使用時間を守る（詳細はP.8参照）

温水器を長時間（2週間以上）使用されていない場合や、定期点検または修理された直後に温水器からの湯を使用する場合、条件によっては配管内に水素ガスが発生し、給湯時に爆発の恐れがあります。
洗濯機を使う前に、給湯水栓を全て解放して数分間水を流し、溜まった水素ガスを抜いてください。

ガス抜き確認

排水不良でないことを確認する

排水不良で洗濯機が水に浸かる状態で使用すると、漏電による火災や感電の恐れがあります。

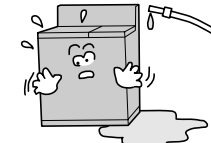
排水確認

本体各部に直接水をかけない

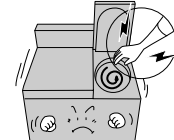
感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

幼児に洗濯槽・脱水槽をのぞかせない

洗濯機の近くに台などを置かないでください。
洗濯槽・脱水槽の中に落ちてけがをしたり、おぼれることがあります。

禁止

洗濯槽・脱水槽が完全に止まるまで中の洗濯物などに手を触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをすることがあります。
特にお子様には気をつけてください。

接触禁止

⚠注意

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

引っ張り禁止

温水を使用する場合50℃以上のお湯は使用しない

プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

熱湯使用禁止

洗濯機の上にのぼったり、重い物を載せたりしない

変形・破損によりけがをする恐れがあります。

上乗り禁止

長期間ご使用にならない時は電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

（つづく）

⚠ 注意

排水ホースは、機内へ押し込まない

機内部品に接してホースが破れ、水もれにより、思わぬ被害を招くことがあります。

水もれ確認

運転中の洗濯機の下に手などを入れない

回転部があり、けがをする恐れがあります。

手などを入れない

脱水時は脱水キャップを正しくセットすること

洗濯物のはみ出しなどにより、部品が破損したり飛び出したりしてけがをすることがあります。

脱水キャップ使用

防水性のシート、マット、衣類は脱水をしない

脱水中に異常振動し、けがをする恐れがあります。

脱水禁止

お願い

中性洗剤以外（みがき粉、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤、漂白剤、油類など）でふいたり、殺虫剤・スプレー式の部分洗い用洗剤などをかけたりしないでください

プラスチック部分を傷めたり、パネルの文字が薄くなったり、パネルの破損の恐れがあります。

化学雑巾でこすったり、長時間接触させたままにしないでください

変質したり、塗料がはげたりすることがあります。

衣類以外の物を洗ったり、脱水しないでください

洗濯機が故障する原因になります。

ふたや操作パネル部に洗剤などをこぼさないようにしてください

プラスチック部分を傷めたり、パネルの文字が薄くなる恐れがあります。

蛍光灯が消えるくらい電圧が異常に下がったときは、すぐに電源を切ってください

電気部品に無理がかかり過熱したり発火することがあります。

脱水中、ふたを開けて15秒以内に脱水槽が止まらないときは、すぐに使用を中止する

修理を依頼してください。
けがの原因になります。

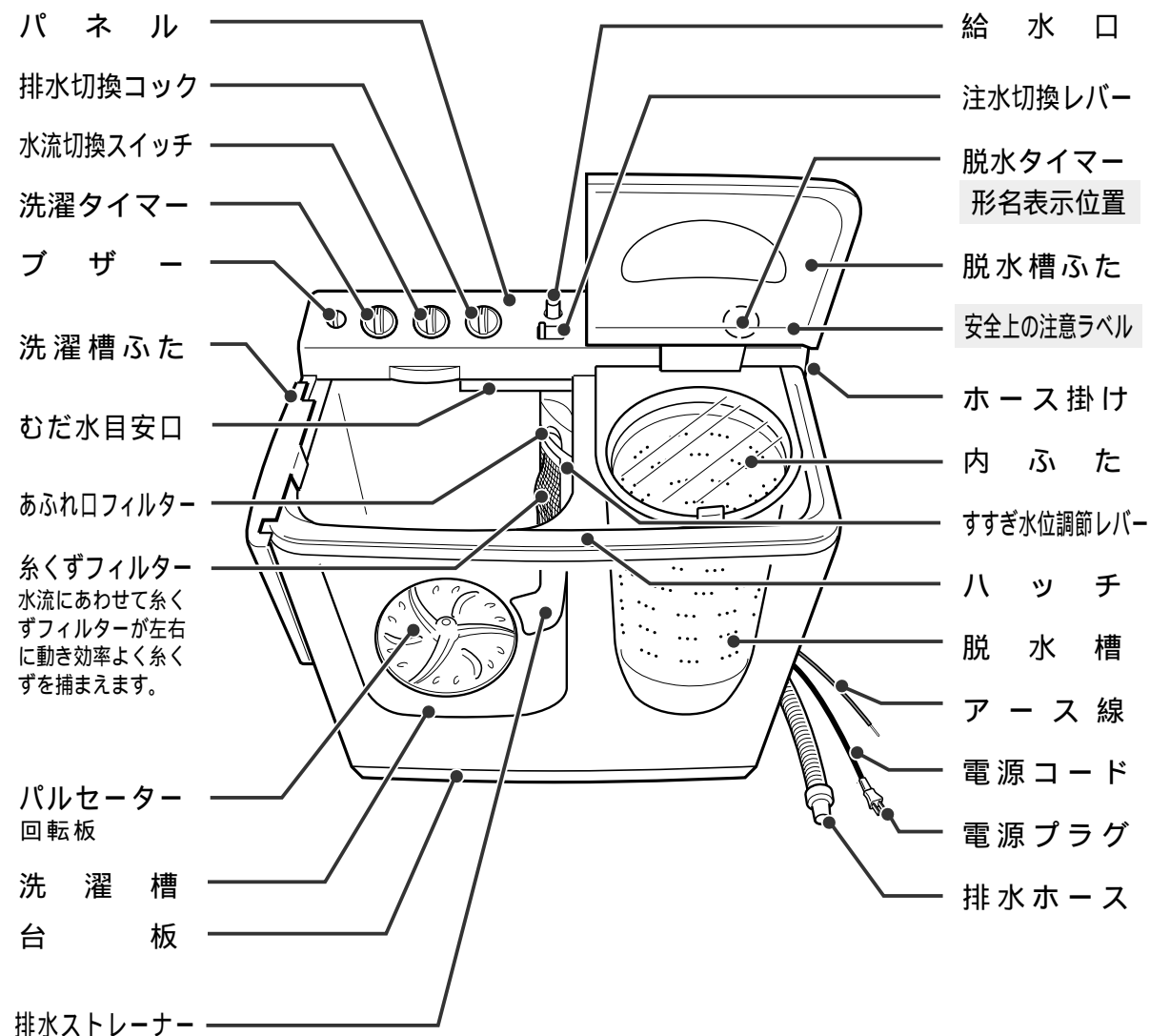
凍結の恐れがあるときは

洗濯槽内の水を十分排水した後、排水切換コックを「洗い・すすぎ」に合わせてください

「排水」状態で凍結しますと、溶かしにくくなります。

■凍結した場合

パルセータが十分つかるまで（約5L）のお湯（40℃以下）を入れ、10分ほど放置してパルセータを手で軽く回すことができ、排水切換コックが軽く操作できるか確かめてからご使用ください。

各部のなまえ （下の絵はVH-52Gです）

＊付属品や別売部品を購入したい場合は、お買い上げの販売店または、東芝家電ご相談センターにご相談ください。

■付属品

脱水キャップ
1個

■別売部品

部品名	部品コード・型名
排水延長ホース 1.2m	42040575
洗濯槽クリーナー	90004003
洗濯機トレー	TZ-20

ご使用の前に

操作パネルのみかた

この操作パネルはVH-52Gです。
洗濯できる量は違いますが、ご使用方法は同じです。

お洗濯ガイド

■水流と洗い時間の目安

VH-52G、45S　　（　）内はVH-45Sの場合

洗濯量	水流切換	布地の種類	洗い時間（分）
1.6kg以下	弱	化せん・毛織物	約2
	強	木綿・麻	約7
		汚れの多い木綿・麻・作業着	約10
1.6kg〜5.2kg（4.5g）		化せん・薄物	約2〜5
		木綿・麻	約7〜10
		汚れの多い木綿・麻・作業着	約10〜15

VH-30S

洗濯量	水流切換	布地の種類	洗い時間（分）
1.2kg以下	弱	化せん・毛織物	約2〜4
	強	木綿・麻	約5〜7
		汚れの多い木綿・麻・作業着	約8〜10
1.2kg〜3.0kg		化せん・薄物	約2〜5
		木綿・麻	約7〜10
		汚れの多い木綿・麻・作業着	約10〜15

■水位と洗剤量の目安

VH-52G、45S　　（　）内はVH-45Sの場合

洗濯量	水位と水量	合成洗剤		粉石けん	
		水30Lに25gのもの	水30Lに40gのもの	水30Lに40gのもの	水30Lに50gのもの
1.6kg以下	「低」37L	約31g	約49g	約49g	約62g
1.6kg〜3.0kg	「中」43L	約36g	約57g	約57g	約72g
3.0kg〜5.2kg（4.5g）	「高」48L	約40g	約64g	約64g	約80g

VH-30S

洗濯量	水位と水量	合成洗剤		粉石けん	
		水30Lに25gのもの	水30Lに40gのもの	水30Lに40gのもの	水30Lに50gのもの
1.2kg以下	「低」27L	約23g	約36g	約36g	約45g
1.2kg〜3.0kg	「高」34L	約28g	約45g	約45g	約57g

洗濯の前に

⚠ 警告

引火物は洗濯槽・脱水槽に入れない

灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。
爆発や火災の原因になります。

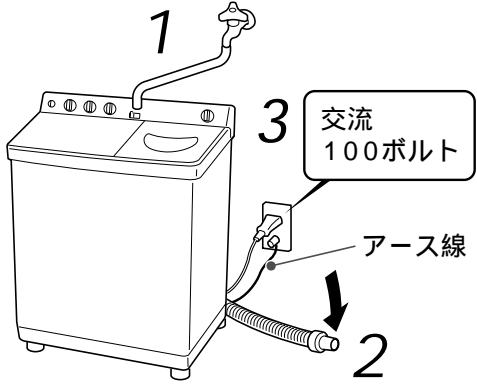
引火物禁止

温水器使用時間を守る

温水器を長時間（2週間以上）使用されていない場合や、定期点検または修理された直後に温水器からの湯を使用する場合、条件によっては配管内に水素ガスが発生し、給湯時に爆発の恐れがあります。
洗濯機を使う前に、給湯水栓を全て開放して数分間水を流し、溜まった水素ガスを抜いてください。
水素ガスは可燃性ですから、火気を使用しないでください。

ガス抜き確認

洗濯機の準備

アース線が確実に取り付けてあるか確認します。 P15

1 **給水ホース（内径15ミリ）を抜けないように差し込んでください。**

2 **排水ホースを倒して排水できる状態にします。**

3 **電源プラグをコンセントに差し込みます。** P15

洗濯量について

■洗濯量は
JISで規定された布を洗濯したときの洗濯量です。洗濯物の種類・大きさ・厚さなどにより洗える量が変わります。洗濯物の動きが悪い場合は洗濯物の入れすぎです。

■洗濯量の目安
衣類のおよその洗濯量を覚えて、入れすぎないようにしてください。

ブリーフ（約50g）

アンダーシャツ（約130g）

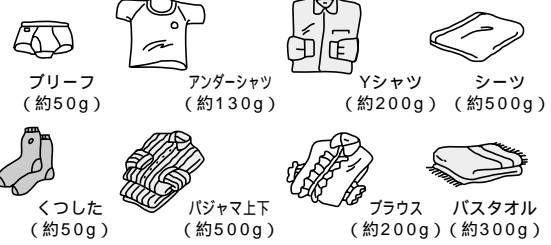
Yシャツ（約200g）

シーツ（約500g）

くつした（約50g）

パジャマ上下（約500g）

ブラウス（約200g）

バスタオル（約300g）

※ 上記の（　）内は1枚の質量の目安です。

洗濯前のポイント

- ●ポケットの中の異物は取り除いてください。
- ●衣類の取扱絵表示を確認して正しく洗濯してください。
- ●繊維の種類・汚れの具合・白物と色物などに分けてください。
- ●ウール・化繊など傷みやすいものは市販のナイロンネットに入れて洗濯してください。
- ●エプロンなどのひもは結び、ファスナーは閉めてください。

お洗濯の順序

次のような順序でお洗濯をしてください。

1. 洗い P9

- ● 排水切換コックを「洗い・すすぎ」にする。
- ● すすぎ水位調節レバーを「高」水位にする。
- ● 洗濯槽に注水する。
- ● 水流を選ぶ。
- ● 通常の洗いまたはつけおき洗いを選び、洗濯タイマーを設定する。

2. 中間脱水・中間注水しぼり P10

中間脱水の場合
- ● 2～3分脱水する。

中間注水しぼりを行う場合
- ● 注水切換レバーを「脱水槽」に合わせる。
- ● 約1分半注水する。
- ● 2～3分脱水する。

3. すすぎ P10

- ● 注水すすぎまたはためすすぎをする。

4. 脱水 P11

- ● 脱水タイマーを設定する。

5. あとしまつ P11

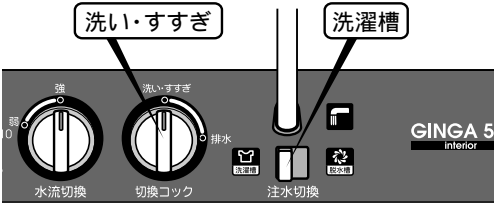
つけおき

■つけおき洗いの機能・特長

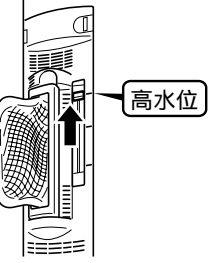
- **● つけおき洗いにすると、洗濯効果が上がります。**
- **● 標準洗いに比べ、しっかりきれいに洗えます。**
- **● つけおき洗いを使うには、洗濯タイマーのつまみを35分の位置に合わせます。**
  この位置から15分の位置につまみがくるまで、つけおき洗いで運転します。
  15分の位置からは、通常の洗濯運転が始まります。

1. 洗い

1 **排水切換コックを「洗い・すすぎ」にします。注水切換レバーを「洗濯槽」にします。**

洗い・すすぎ　洗濯槽

2 **すすぎ水位調節レバーを必ず「高」水位に合わせます。**

洗い中に洗濯液が流れ出る恐れがあります。

高水位

3 **「低」水位より2～3cm低めに注水し、洗剤を入れてよく溶かします。**

4 **洗濯物を入れ、洗濯物の量に応じた水位まで注水します。**

5 **洗濯タイマーと水流切換スイッチをセットします。**

洗濯量、布地の種類に合わせて、それぞれセットしてください。

P.6 “ お洗濯ガイド ” を参照願います。

6 **洗い終了**

ブザーで洗い終了をお知らせします。
続けて洗いをしないときは排水切換コックを「排水」にします。

ご注意

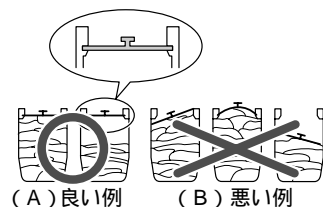
- ● 色落ちしやすい衣類は洗わないでください。
- ● 粉石けん（天然油脂）は使用しないでください。黄ばみや黒ずみになる恐れがあります。
- ● 入浴剤や浴室用洗剤が入ったふろの残り湯は、成分により洗濯槽を傷めたり、衣類に色が移る恐れがありますので、入浴剤や浴室用洗剤の取扱説明書をよくお読みください。

（つづく）

2. 中間脱水

洗剤分ふりきり、すすぎの時間と水が節約できます。

1 **洗濯物をほぐしながら均等に脱水槽へ移し、脱水キャップを水平にはめ込みます。**

少量の洗濯物のときでも脱水キャップは（A）図のように上部にはめ込んでください。
（B）図のように洗濯物の上に置かないでください。

2 **内ふた・脱水槽ふたを閉じて脱水タイマーを2～3分に合わせ脱水します。**

お願い
- 排水あるいは注水すすぎと同時に脱水をしますと脱水側の排水が悪くなります。脱水を先にはじめて1分ほどたってから排水あるいは注水すすぎをしてください。
- 振動がはげしく、異常音がしたときは、脱水タイマーを切り、止まったことを確認してから洗濯物を均等に入れ直してください。

中間注水しぼり

- 中間脱水の後、中間注水しぼりを行いますと最後の注水すすぎの時間が短縮でき、水を節約します。
- 洗濯物の量は8分目以下が効果的です。

1 **注水切換レバーを「脱水槽」に合わせます。**

2 **脱水槽ふたを開け脱水槽が止まってから、水道栓を開いて約1分半注水します。**

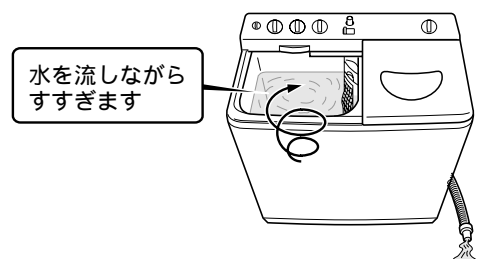
3 **水道栓を閉じ、脱水槽ふたを閉じて2～3分脱水します。**

4 **洗濯物を洗濯槽に移し3～4分注水すすぎをします。**

お願い
- 鉄さびが多く含まれた水道水（赤みず）の場合は中間注水しぼりは避けてください。
  洗濯物が黄ばむ原因になります。

3. すすぎ

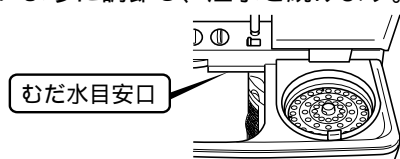
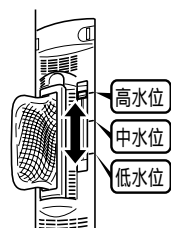
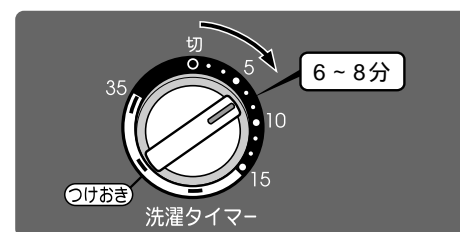
2通りのすすぎが選べます。

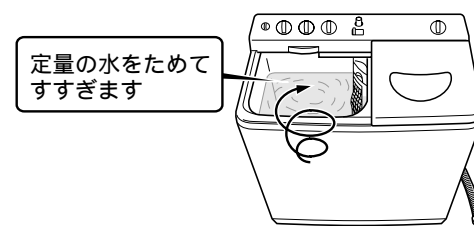
■注水すすぎ

1 **洗濯物を洗濯槽に移します。**

2 **排水切換コックを「洗い・すすぎ」に合わせます。**

3 **注水切換レバーを「洗濯槽」に合わせます。**

4 **すすぎ水位調節レバーを洗濯物の量に応じた水位に合わせます。**

5 **水栓を開いて「むだ水目安口」から出ないように調節し、注水を続けます。**

6 **洗濯タイマーを6～8分に合わせます。（中間注水しぼりを行ったときは3～4分）**

お願い
- 洗濯物によっては、水はねが大きくなるときがありますので、洗濯槽ふたをして運転してください。

■ためすすぎ

1 **洗濯物を洗濯槽に移します。**

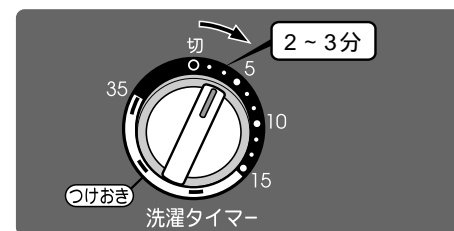
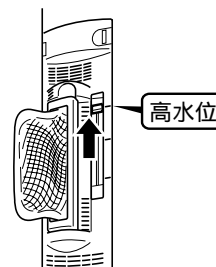
2 **排水切換コックを「洗い・すすぎ」に合わせます。**

3 **注水切換レバーを「洗濯槽」に合わせます。**

4 **すすぎ水位調節レバーを必ず「高」水位に合わせます。**

すすぎ中にすすぎ水が流れ出る恐れがあります。

5 **洗濯物の量に応じた水位まで注水します。**

6 **洗濯タイマーを2～3分に合わせます。**

7 **すすぎ終了後、排水切換コックを「排水」に合わせます。**

8 **洗濯物を脱水槽へ移し、2～3分脱水します。**

9 **1から8までを、2～3回繰り返します。**

4. 脱水

1 **洗濯物をほぐしながら均等に脱水槽へ移し、脱水キャップを水平にはめ込みます。少量の洗濯物のときでも脱水キャップは上部にはめ込んでください。**

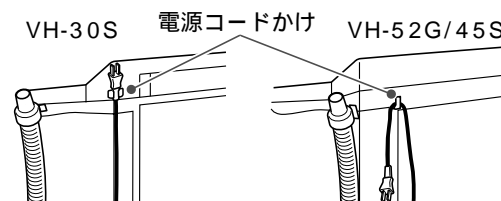
> **脱水キャップをはめ込む前に**
> **特に少量の洗濯物のときは手で押さえておくと脱水がスムーズに始まります。**

2 **内ふた・脱水槽ふたを閉じて、脱水タイマーをセットします。**

洗濯物の種類	脱水時間
薄物（化繊・混紡）	約1分
セーター（化繊）	約1～2分
下着（メリヤス）	約2～4分
シーツ（木綿）	約5分

5. あとしまつ

1 **電源プラグをコンセントから抜いてコードかけにかけてください。**

電源コードは引っ張らず電源プラグを持って抜いてください。

2 **排水ホースから水を十分抜きホースかけにかけます。**

冬季は凍結の恐れがありますので洗濯槽・ホース内の水を十分排水してください。

3 **排水コックを「洗い・すすぎ」に合わせます。**

“お手入れのしかた”を合わせてごらんください。 P13

お願い
- 鉄さびが多く含まれた水道水（赤みず）の場合は中間注水しぼりは避けてください。
  洗濯物が黄ばむ原因になります。

いろいろなお洗濯のしかた

ウールの洗いかた

- 洗濯できる種類は 手洗イ の表示のある毛100%・毛混紡のニット製品やランジェリーです。
- 洗濯方式は、繊維製品の表示にしたがってください。

※洗剤量は、使用する洗剤の説明書にしたがってください。

1. 洗い		2. 中間脱水	3. すすぎ	4. 脱水
1回の洗濯量	1.0kg以下	約1分	注水すすぎ「弱」約1.5分（3分）	約1分
水位と水温	「高」、30～40℃			
洗　　剤	中性洗剤			
水流切換	「弱」			
洗い時間	約1.5分（3分）			

（　）内はVH-30Sの場合

毛布の洗いかた

[VH-52G/45S]

■洗える毛布の目安

手洗イ 表示のあるもの。

材　質：合成繊維100%

サイズ：シングルサイズ

（140cm×200cm以下）

質　量：2.3kg以下

- 純毛の毛布や一般の電気毛布は洗わないでください。
  洗える電気毛布はその毛布の取扱説明書に従ってください。

■洗濯のとき

1. **「低」水位まで注水し、洗剤を入れて2分間かくはんします。**
2. **毛布を投入しさらに注水し、「高」水位まできたら注水をとめます。**
3. **洗濯タイマーを約7分にセットし洗濯します。**

■脱水のとき

1. **毛布を軽くしぼりながら脱水槽に移します。**
2. **毛布は少しづつ手で押し込みながら入れ、確実に防水キャップをはめ、脱水します。**

粉石けんの使いかた

■洗濯機で直接溶かす場合

ご使用になる水位より2～3cm低めに水を入れて水をかくはんしながら粉石けんを入れ、2分ほど運転してください。
粉石けんが溶けたら洗濯物を入れ、そのまま洗濯を始めてください。

■粉石けんが溶けにくい場合の溶かしかた

1. **30℃前後のぬるま湯を約5L、別の容器（バケツなど）に用意します。**
2. **粉石けんを適正量用意します。**
3. **十分かき回しながら、粉石けんを少しづつ入れていきます。**
   - 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないように注意して、よくかき混ぜ、十分に溶かしてから洗濯機に入れてください。

お願い

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや石けんの臭いの原因となります。
- 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりしますと、完全に溶けない粉石けん分や石けんカスがホースや洗濯槽の内側に付着し、浮きあがって洗濯物を汚すことがあります。

お手入れのしかた

⚠ 警告

改造はしない
修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

プラグを抜く

本体各部に直接水をかけない

感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

⚠ 注意

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火する恐れがあります。

引っ張り禁止

運転中の洗濯機の下に手などを入れない

回転部がありけがをする恐れがあります。

手などを入れない

洗濯槽の汚れが特に気になる場合、別売り洗濯槽クリーナーをご使用ください。

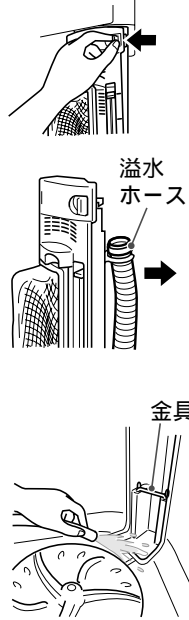
排水弁のお手入れ

排水弁は下記の手順で月に1～2回清掃してください。

■お手入れのしかた

1. あふれ口フィルターをはずします。
   コック部をつまみ、手前にはずします。

2. すすぎ水位調節レバーから溢水ホースをはずします。

3. 排水ストレーナーをはずします。
   上部を持って引き抜きます。
   ※金具（ワイヤー）[VH-52G/45S]は、はずさないでください。
4. 排水弁や排水口の清掃をします。切換コックを「排水」にして排水口の糸くずや、砂・泥を取り除き、排水弁部や排水口へホースで水をかけてください。

■お手入れが終わりましたら

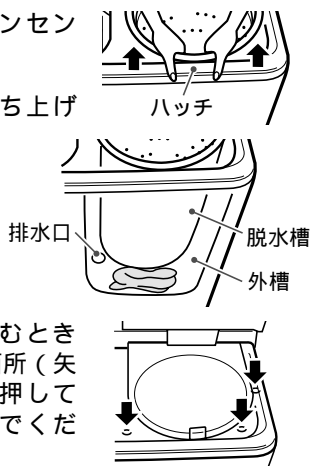
1. 排水ストレーナーをはめ込みます。
   洗濯槽側の①凸部に差し込んでから下へ押してください。

2. すすぎ水位調節レバーに溢水ホースをはめ込みます。
3. あふれ口フィルターをはめ込みます。
   ①下部を差し込んでから②上部左側を先に入れ、③右側を押しつけます。

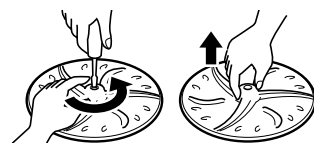
（つづく）

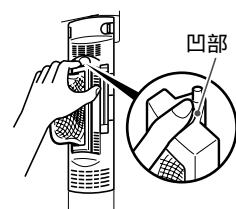
脱水槽と外槽の間に洗濯物が落ちたとき

1. 電源プラグをコンセントから抜きます。
2. ハッチを上に持ち上げてはずします。
3. ハッチを手前に引き上げて落ちたものを取り除いてください。
4. ハッチをはめ込むときハッチ外周の3箇所（矢印部）のツメを押して外槽にはめ込んでください。

ハッチ

パルセータにひもなどが巻き込まれたとき

1. 電源プラグをコンセントから抜きます。
2. ネジをドライバーでゆるめ、パルセータの先端部をつまんで引き上げます。

3. 巻き付いたものを取り除きます。
4. パルセータをはめ込みます。取り付けるときはネジ頭を傷つけないように、しっかり締め付けます。

糸くずフィルター

お洗濯のつど、糸くずフィルターのネットの中の糸くずを取り除いてください。指を糸くずフィルターの凹部の奥まで入れて下に押してはずします。掃除が終わりましたら、もとのように取り付けてください。※ネットが破れたときは販売店へご相談ください。

仕　様

形　名		VH-52G［VH-45S］
種　類		電気洗濯機
電　源		100V，50Hz-60Hz共用
外形寸法		幅825mm×奥行452mm×高さ910mm
製品質量		26kg［25kg］
洗濯側	標準洗濯容量	5.2kg［4.5kg］
	洗濯方式	うず巻式
	定格消費電力	300W(50Hz)/360W(60Hz) ［260W(50Hz)/310W(60Hz)］
	水　量	高：48L、中：43L、低：37L
脱水側	標準脱水容量	5.2kg［4.5kg］
	脱水方式	遠心脱水式
	定格消費電力	150W(50Hz)/140W(60Hz) ［130W(50Hz)/115W(60Hz)］

［ ］内はVH-45Sの場合

形　名		VH-30S
種　類		電気洗濯機
電　源		100V，50Hz-60Hz共用
外形寸法		幅704mm×奥行397mm×高さ892mm
製品質量		18kg
洗濯側	標準洗濯容量	3.0kg
	洗濯方式	うず巻式
	定格消費電力	205W
	水　量	高：34L、低：27L
脱水側	標準脱水容量	3.0kg
	脱水方式	遠心脱水式
	定格消費電力	105W

据え付け

正しく据え付けしないと振動や騒音が大きくなったり、途中で止まる原因になります。必ず水平に据え付けてください。

据え付け場所

⚠ 警告

浴室や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因となります。

水場での使用禁止

⚠ 注意

排水ホースは機内へ押し込まない

機内部品に接してホースが破れ、水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

水もれ確認

しっかりした水平な床に据え付けます。

ブロックや角材・レンガの上など不安定な所には据え付けないでください。振動や騒音が大きくなります。

直射日光のあたる場所はさけます。

プラスチック部品の色や形が変わることがあります。

冬季凍結するおそれがある場所はさけます。

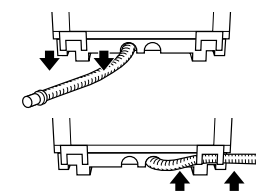
本体は背面や左右の壁から5cm以上離します。（水栓からも5cmくらい離してください。）

異常な振動や音を防ぐためです。

- 夏期など水温と気温の差が大きい場合、槽の外側に水滴がつき床面をぬらすことがあります。別売り専用トレーTZ-20をご使用ください。

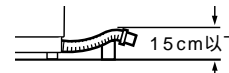
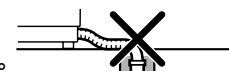
排水ホースの付け替え

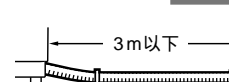
左に出す場合。 絵はVH-52G/45Sです。VH-30Sはツメが台板底面中央の左右にあります。

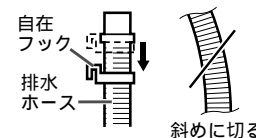
1. 本体下部のツメから排水ホースを下に押してはずします。
2. はずした排水ホースを反対側のツメに下から押し上げるようにしてはさみ込みます。

お願い ● 排水ホースを付け替えたあと、中だるみになっていないか確認してください。残水の原因になります。

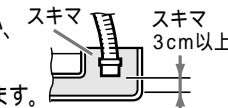
排水ホースの取り扱い

- **排水ホースの高さは15cm以下にしてください。**

15cm以下

- **排水ホースの先端は排水口の水の中に入れないでください。**

- **排水ホースはへいたんな場所で3mまで延長できます。延長したいときは別売りの排水延長ホースをご使用ください。** P5

他の延長ホース（内径3cm）をご使用の場合には、別売りの排水口キャップをお求めください。（部品コード番号　42048224）

- **排水口に排水ホースを差し込むときは、自在フックを矢印の方向に移動してから差し込んでください。**

自在フック
排水ホース
斜めに切る

- **防止パンなどの排水口へ差し込むときは、ホースの先にスキマをもたせるか、ホースを斜めに切ってください。**

※ 先端が密着していると、排水が悪くなります。

アース線の取り付け

⚠ 警告

アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。

アース線の接続を確認する

感電事故防止のためにアース線を取り付けてください。
アース線を取り付けるときは電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
次のようなところにはアース線を接続しないでください。
（法令等で定められています。）

- ガス管……爆発や引火の危険があります。
- 電話線や避雷針……落雷のとき危険です。
- 水道管……途中がプラスチックの場合はアースになりません。

■アース端子付コンセントを使うときは

アース線の先端をアース端子に確実に接続してください。

■アース端子がないときは

販売店・電気工事店にご依頼ください。法令により、電気工事士によるD種接地工事が必要です（費用は有料です）。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は お買い上げの販売店にご相談ください。

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-41**

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、山梨県、静岡県、新潟県、沖縄県） 044-543-0220
西日本地区（上記以外） 06-6440-4411

電話で 24時間 365日 お応えします

新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れ方法などのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-86**

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048
FAX 03-3425-2101（365日：8:00～20:00受付）

※電話受付：365日・24時間受け付けます。　※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書（別添）

- この東芝電気洗濯機には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき､内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げいただいてから1年間です。**詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- 電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

13～15ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しては保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料で構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復させるための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品　　名	電気洗濯機
形　　名	VH-52G / VH-45S / VH-30S
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お 名 前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか。

- 脱水槽が止まりにくい。
- 水もれする。（ホース、水槽）
- こげくさい臭いがしたり､運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝コンシューマママーケティング株式会社
家電事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

6228038701